

音モダチ・プロジェクト 被災地応援活動

2018/10/10-14

10月10日に東京を出発し、11日に塩釜と石巻で、12日は陸前高田、13日は大船渡にて活動をさせていただきました。

今回の活動1日目は宮城県の塩釜カトリック幼稚園にて。今回で2度目の訪問です。子どもたちは震災後に生まれた子です。震災でできた縁が元でこちらでのコンサートをすることとなりました。みんな大きな声で一緒に歌ったり踊ったりして楽しんでくれました。子どもたちの元気な姿や声を聞くとこちらが元気になりますね。「楽しかった」とお礼のお手紙も頂き、ますます嬉しくなります。

夜の部は石巻です。石巻駅近くにある居酒屋の「よし竹」さん。こちら昨年の8月にも演奏をさせて頂きました。昨年「出逢い」という時を送ってくださった阿部智江さんとも再会しました。みなさんにおなじみのナンバーとオリジナルをお届けいたしました。コンサートの後にはご主人ご自慢の美味しいお料理とお酒をいただきまして親交を深めさせて頂きました。

翌日は陸前高田へ移動です。街の主要な道路が出来上がり、昨年に訪れたときとまた様子が変わってきていました。陸前高田市役所へ寄りまして、6月に開催した「愛のほほえみコンサート」で集まった募金をお届けしてまいりました。支援してもらったことに対して何も恩返しできないけれど、様々なところで被災からどう復興してきたかという話をさせていただくことならできるとおっしゃられてました。日本各地で自然災害が起り、被災地が多くなっている昨今ですが、東日本大震災からどのように復興してきているのかということとはとても大きな意味のあることだと思います。

そして10回目になる東部デイサービスセンターさんでの演奏を行いました。東部デイでは2013年に「津波のこと」そして今年「あの日から7年」というメッセージを頂き、演奏させていただきました。

陸前高田は街が全て失われてしまった状態から、更地にし、高台を作るために土を運ぶトラックが走り回っていた頃、山を削りベルトコンベアーがあった頃、どんどんと変わる街の状況を見てきました。これから新しい街ができていく様子をずっとずっと一緒に見ていきたいと思います。

翌日は大船渡の川原アパート集会所にて。大船渡にお住まいで、震災の翌年から毎年時を送ってくださっている平山睦子さん。今年は「私の瞳を見て」という時を書かれました。胸の内をメッセージにしてくださっていたように感じました。7年でさまざまに移る心情を教えてくださいました。コンサートは秋の美しい曲をしみじみと、昭和歌謡で楽しんで、そしてオリジナルをお聞きいただきました。最後は「幸福になるための歌」です。明るくほのぼのとした曲ですが、皆さん涙を流しながら聴いてくださっていました。

平山さんをはじめ大船渡の皆さんありがとうございました。

震災から7年間7ヶ月。2年後には三陸道が全線開通し、短時間で、しかも安価で三陸に行くことができるようになるようです。これだけの年月もかかっていますが目に見える復興は進んでいます。そしてみなさんの心構えは如何なのでしょう。「幸せになれる、必ずなる！」と歌うと涙が出てきてしまう。。。そう思うと背負った大きなものは回りしれないのだと感じずにはいられません。これからも音楽の愛を通して寄り添っていくことができたならと切に願います。

<セットリスト>

塩釜カトリック幼稚園

夢をかなえて
こんな子いるかな
まっかな秋
カミナーリロックンロール
ミミズくねくね
カブとクワッ
りんりんりん
となりのトトロ
5匹のこぶたのチャールストン
森のくまさん
小さな世界
幸福になるための歌

石巻・よし竹

旅歌
みんなでビールを飲みましょう
スウィートパンプキンパイ
誰もいない海
ロンリーチャップリン
夕風
眞井人
魅せられて
出逢い
ゆめうたひ
幸福になるための歌

東部デイサービスセンター

旅歌
まっかな秋
誰もいない海
ひやおろしを飲む夜は
ウナセラディ東京
信じることから始めよう
津波のこと
あの日から7年
愛のまなざし
ゆめうたひ
幸福になるための歌

大船渡・川原アパート集会所

オータムスケッチ
ひとりぼっちの秋
ひやおろしを飲む夜は
眞井人
ウナセラディ東京
ロンリーチャップリン
魅せられて
カミナーリロックンロール
ふれあい地蔵様
私の瞳を見て
ゆめうたひ
幸福になるための歌



ノリノリの塩釜カトリック幼稚園のみなさん



よし竹さんにて。眞井さんまきコー！



東部デイサービスさんにて



大船渡・川原アパートの皆さんと



陸前高田・智門寺 五百羅漢



陸前高田 震災直後の住宅